

振興局特派員からの

「平成19年の重大トピックス」

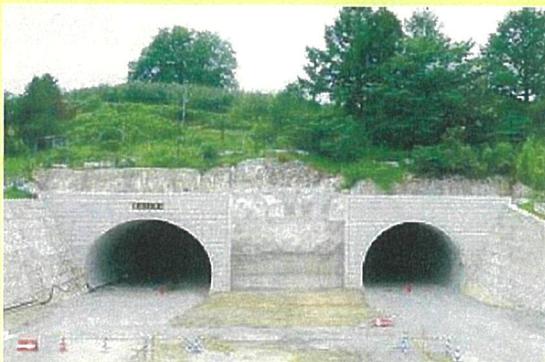


平成19年を振り返って、振興局の特派員から管内での重大トピックスを投稿してもらいました。県内各地での出来事を振り返りながら、記事をご覧ください。

盛岡地方振興局土木部

「北山トンネル本体工事完成！」

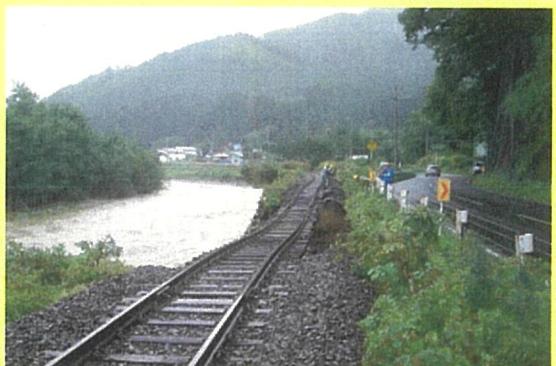
平成15年度から施工してきた一般国道455号北山トンネルの本体築造工事が、7月12日をもって完成しました。



盛岡地方振興局土木部 岩手出張所

「9月豪雨災害」

9月17日～18日にかけて岩手県内陸地域を襲った豪雨は、平成18年の10月豪雨の爪跡がまだ残る岩手出張所管内に大災害をもたらしました。



県南広域振興局土木部

「平泉世界遺産関連景観緊急対策事業」

平泉文化遺産の世界遺産登録に向けた取組みとして、登録エリア内主要ルートの防護柵等既設道路附属物を景観に配慮したものに改善する事業を実施しました。



花巻総合支局土木部

「国道283号花巻市高松地内

の改築工事」

改築工事中区間のうち、同市高松第27地割から同市高松第29地割までの約800mについて、12月3日より新しい国道を通行するように切り替えを行いました。



北上総合支局土木部

「9月に2度の大雨災害」

9月に台風9号関連と活発な秋雨前線による大雨で立て続けに災害を受けました。

特に9月17日から18日にかけての大暴雨は、降り始めからの総雨量が174ミリで北上川の男山観測所の最高水位は5.4m（氾濫危険水位4.1m）の観測史上2番目の水位を観測し、県管理道路である一般国道107号ほか6路線が冠水や土砂崩れにより終日通行止めとなり交通に大きな混乱が生じました。



一関総合支局土木部

「都市計画道路 毛越寺線志羅山地区 完成！」

平泉の世界文化遺産登録に向けて、8月27日から29日までの3日間、国際記念物遺跡会議（イコモス）の現地調査が行われました。都市計画道路毛越寺線志羅山地区は、調査開始前の完成を目指して整備を進めていましたが、8月10日に完成することができました。



遠野土木センター

「遠野第二ダム堤体工事始まる！」

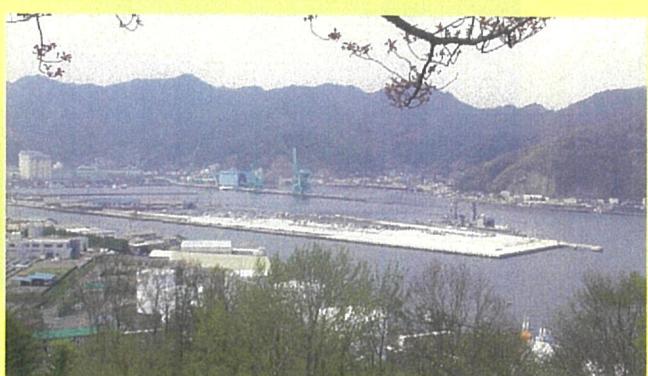
6月21日大安吉日の日、ダムサイト左岸において安全祈願祭、引き続き起工式を開催しました。出席者の精進の良さから、心配された雨も上がりうやうやしく厳粛に執り行われました。



釜石地方振興局土木部

「仙人峠道路、釜石港湾口防波堤、釜石公共ふ頭の三大基盤整備が完成、概成！」

当土木担当の釜石公共ふ頭について、平成3年から建設を進めていたー11m岸壁1バース、ー7.5m岸壁1バース、ふ頭用地3.3haが、およそ140億円をかけ3月に完成しました。



岩泉土木事務所

「一般国道455号早坂道路完成！」

盛岡市と岩泉町を結ぶ一般国道455号「早坂道路」(延長4,170m)が完成し、開通式が10月8日(月)午前10時から、早坂トンネル内(同3,115m)で開かれました。



二戸地方振興局土木部

「大規模災害に備え県道路管理者連絡調整会議の調印式が行われる！」

八戸・久慈・二戸の三圏域内16市町村が大規模災害時に、人員派遣や物資供給を行う相互応援協定を6月に締結しました。これを受け、三圏域内を所管する県道路管理者により「八戸・久慈・二戸の三圏域に係る県道路管理者連絡調整会議要綱」の調印式が、12月13日、三八地域県民局において行われました。



久慈地方振興局土木部

「主要地方道野田長内線 災害復旧工事完了！」

主要地方道野田長内線の九戸郡野田村広内地内の区間は、平成18年9月上旬の台風12号による強い波浪で、道路が約70mにわたり決壊し、被災前よりも40分以上かかる迂回路の通行を余儀なくされました。これを解消するべく早急に応急工事に着手し、平成18年10月下旬、1車線暫定で開通しておりましたが、本復旧は冬期風浪の中での工事が困難であることから、平成19年春からの着工とし、10月に以前の2車線への復旧が完了しました。

